

故障かなと思ったとき

症状	原因	処置
せんセットから飲み物が漏れる	パッキン類が汚れていませんか。	お手入れ方法を参考にしてください。(P.4「お手入れ」参照)
	飲み物を入れすぎていませんか。	少量の飲み物を捨て、正しい量にしてください。(P.3「飲み物の位置」参照)
飲み物や本体内部・せんセットがにおう	飲み物を長時間入れたままにしたり、本体内部・せんセットに茶しぶなどの汚れが付着していませんか。	お手入れ方法を参考にしてください。(P.4「お手入れ」参照) 汚れが落ちにくい場合は「ピカポトルシリーズ ステンレスポトル用洗剤」をご利用ください。(別売品) (P.6 参照)
保温(保冷)が効かない	十分に熱い(冷たい)飲み物を入れていませんか。	十分に熱い(冷たい)飲み物を入れてください。 あらかじめ本体に熱湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)しておくことと保温(保冷)に効果的です。
本体塗装部にスジ状の傷のような跡がつく	金属などがこすれて発生した金属粉が付着したものです。	柔らかい消しゴムで消してください。
本体外側の一部が白く変色した	食器洗い乾燥機の洗剤や水あかが付着したものです。	変色した部分に熱湯をかけ、柔らかい乾いた布ですぐにふいてください。 やけどには十分に注意してください。
本体を振ると「シャカシャカ」という音がする	保温・保冷効果を高めるために、本体内部に入れている金属箔がこすれて出る音です。異常ではありません。	

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
- お買い求めの際には、製品の品番をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。(ホームページでのご購入は下記の「ホームページのご案内」参照)

部品名 (P.1「各部のなまえ」参照)	部品番号	△△表示は部品色柄番号です。 お求めの際は製品の色柄までご指定願います。(底面シールに表示) <表示例> SX-JS30-IPM ←色柄
せんセット	S104-△△	

- せんセットは消耗品です。1年を目安にご確認ください。
- せんセットの樹脂は、食品衛生上安全な材料を使用していますが、ザラザラしてきたり、損傷してきた場合は新しい部品に交換(有料)してください。
- 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ピカポトル シリーズ		商品名(ピカポトルシリーズ)	品番
■ お手入れにはピカポトルシリーズをおすすめいたします。	ステンレスポトル用洗剤	パウダータイプ(10g×4包入り)	SB-ZA01
		タブレットタイプ(8錠入り)	SB-ZB01
	ポトル用スポンジ		MB-AA01

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター



- 受付時間 9:00~17:00
月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
- 一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ
..... TEL (06)6356-2451(有料)
 - FAXでのお問い合わせ
..... FAX (06)6356-6143(有料)
- 製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043
大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただきます場合がございますのでご了承願います。

ホームページのご案内

象印マホービン お客様サポート
<https://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>



象印マホービン株式会社



家庭用

取扱説明書

ステンレス キャリータンブラー SX-J 型

ご使用前に

必ずお読みください。

お読みになったあとは
大切に保管してください。

各部のなまえ



- お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

「ZOJIRUSHIオーナーサービス」で製品登録をお願いいたします。

ZOJIRUSHIオーナーサービスではご登録いただいたお客様に消耗部品の特別価格販売など様々な特典をご用意しています。

「ZOJIRUSHIオーナーサービスWEBサイト」

<https://www.zojirushi-support.jp/>

- 「ZOJIRUSHIオーナーサービス」の登録についてはパソコン・スマートフォン・タブレットといった機器が必要です。
- 本サービスは、日本国内に居住する個人のお客様に限り、日本国内でのみ利用可能です。



安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

⚠ 警告 死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。	⚠ 注意 軽傷または物的損害に結びつく恐れがある内容です。
----------------------------------	--------------------------------------

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

🚫 してはけない「禁止」内容です。	❗ 実行しなければならない「指示」内容です。
--------------------------	-------------------------------

⚠ 警告

- 🚫 **乳幼児には使用させない。また、乳幼児の手の届くところには置かない**
やけど・けがの恐れがあります。

⚠ 注意

熱い飲み物を入れて使用する場合

- ❗ ●やけどの恐れがあるので注意する
- 飲み物を飲むときは、急に傾けずにゆっくり飲む
- 本体に飲み物を入れるときは、転倒しないように注意する

- 🚫 **製品専用の部品以外はつけない**

改造・分解修理はしない

製品を激しく振らない

保温・保冷性能が低下した製品は使用しない

真空層から水の音がする場合は使用しない

真空層からしみ出た水を飲み体調不良を起こす恐れがあります。



パッキン部は無理に引っ張らない
破損すると漏れる原因になります。

飲み物の保温・保冷以外に使用しない

ストーブ・コンロなど火のそばに近づけない
やけど・製品の故障の原因になります。

電子レンジでの加熱はしない

火花が飛び恐れがあります。
また、変形・変色の原因になります。

直火（ガス台など）・電気ヒーター・IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上に乗せない
火災・故障の恐れがあります。

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない
製品の破損、保温・保冷性能が低下する原因になります。

缶・びんなどを本体に入れない
変形し、故障の原因になります。

自動車走行中は飲まない

- 🚫 次の物は絶対に入れない

- ドライアイス・炭酸飲料など
飲み物がふき出たり、せんセットが飛び原因になります。
- みそ汁・スープ・昆布茶など、塩分を多く含んだもの
本体内側がさびたり、保温・保冷性能が低下する原因になります。
- 牛乳・乳飲料・果汁など
腐敗の原因になります。
- 果肉・お茶の葉など
詰まりや漏れる原因になります。

アイスピックなど先のとがったもので突かない

製品の破損、保温・保冷性能が低下する原因になります。

- ❗ **飲み物の量は水位線（凸部）より少なめに**
入れる

入れすぎてせんセットをつけると、飲み物があふれたり、あとから漏れる原因になります。

飲み物の位置



せんセットは本体を立てた状態で確実につける

飲み物が、漏れないことを確認してから使用する

自動車専用のドリンクホルダーで使用する場合

●製品がドリンクホルダーに安定しておさまることを確認してから使用する

飲み物はその日のうちに飲みきる
長時間放置した場合、飲み物が腐敗する原因になります。
また、飲み物がふき出たり、せんセットが飛び原因になります。

ハンドルを持って運ぶ場合

- ハンドルを持って振り回さない
- せんセットがゆるむ方向に回転させない
- ハンドルに金具やひもなどをつけてぶら下げない

本体の絵柄がはがれるため、つめや固いものでひっかいたり、こすったりしない

本体外側の底に貼っているシールははがさない

故障の原因になります。



使用後は製品を洗う

特にスポーツ飲料を入れて使用したあとは、すぐに本体内側・本体口部・せんセットをよく洗う

腐敗・カビ発生・におい移り・変色・漏れる原因になります。

また、本体のさび・穴あきの原因になります。

氷はあらかじめ小さく砕いてから入れる

無理やり押し込むと製品が変形し、故障や漏れる原因になります。

万一の漏れや結露を防ぐ

ために、バッグなどに入れるときは製品を縦にして入れる



せんセットが濡れているときは、図のように置く

ハンドルを下にして立てると、倒れてものを汚す原因になります。

また、パッキン部を下にして置いたとき、ものを汚したり、机などに吸着することがあります。



お手入れ

- ご使用前にお手入れ方法に従って十分に洗ってください。
- におい・汚れの付着、カビ発生を防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

お手入れ時の注意

製品が損傷する原因になりますので、以下のことに注意してください。

- 煮沸はしないでください。
- シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨剤入り洗剤・たわし類（ナイロン・金属製など）・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などは使用しないでください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。また、本体外側の塗装・印刷・シールは、塩素系以外の漂白剤でも、はがれる原因になるため、お手入れには使用しないでください。
- 本体は丸洗いができますが、つけ洗い（水中に放置）はしないでください。
- 本体内側を傷つけないように洗ってください。
- 長期間ご使用にならない場合は、ぬるま湯か水で十分洗い、よく乾燥させて高温・多湿を避け保管してください。

お手入れ方法

製品を長くお使いいただくためには、手洗いをおすすめします。

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う
 - ②すすぎ洗いのあと、水気が残らないように乾燥させる
- 洗いにくい部分は市販の小型ブラシで洗ってください。
 - お手入れのときは、「ピカボトルシリーズ ボトル用スポンジ」をご利用ください。（別売品）（P.6 参照）

食器洗い乾燥機を使用する場合

- 食器洗い乾燥機、洗剤の取扱説明書をご確認の上、ご使用ください。
- 業務用の食器洗い乾燥機・食器乾燥器は使用できません。
- せんセットをヒーター部分に落とさないでください。
発煙・変形などの原因になります。
- 高温になりますので、洗浄・乾燥後はすぐに触れないでください。
- 本体をかごに強く当てないでください。
本体の傷・変形、塗装・印刷・シールがはがれる原因になります。

赤さび状の斑点や水アカ

- ①食酢を約10%加えた湯を本体内側に入れる
- ②せんセットをつけずに30分～1時間置く
- ③本体内側をよく洗う

茶しぶ・コーヒーのごびりついた汚れ（本体内側・せんセット）

- 「ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗浄剤」をご利用ください。（別売品）（P.6 参照）
- 洗浄のときはせんセットを本体からはずしてください。